

文化財

1 令和4年度 主要な事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財を通して、先人たちの優れた生きざまを学びとり、あるいは環境の巧みな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そして子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨に則り、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

(1) 埋蔵文化財発掘調査

学校施設整備事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等に伴う事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる令和4年度の調査計画は次の表のとおりである。

	遺跡名・次数	時代
1	大友氏館跡第46次	戦国
2	旧万寿寺跡第12次	戦国

(2) 文化財保存整備事業

① 史跡大友氏遺跡保存整備事業

事業者 大分市

史跡大友氏遺跡整備基本計画（第1期）令和元年度改訂版に基づき、短期整備として令和2年3月に「大友氏館跡庭園」の整備を終え、6月5日より一般公開を行っている。今後は中期整備として大友氏館跡中心建物「大おもて」の立体復元ほか、歴史文化観光拠点施設の整備を令和12年度の完成を目指す。



大友氏館跡庭園

令和4年度の予定

- ・中心建物「大おもて」の立体復元プラン（平面図・断面図）の検討。
 - ・大友氏遺跡歴史公園整備に伴う市道顕徳10号線及び錦町10号線の一部撤去工事。
- ② 国指定史跡「大分元町石仏」保存管理事業
事業者 大分市
大分元町石仏の環境調査を継続し、石仏覆屋改修後の環境モニタリングを行う。研究機関と連携し、効果的な管理手法を検討する。
- ③ 重要文化財柞原八幡宮本殿ほか4棟保存修理事業
事業者 柞原八幡宮
柞原八幡宮本殿を含む5棟の解体及び半解体、部分修理を行う。

令和4年度の予定

- 本殿の組み立て工事、宝蔵の土壁工事及び屋根工事、八王子社の補修工事及び屋根工事
- ④ 県指定史跡「曲石仏付双塔（五輪塔）・磨崖連碑」保存調査事業
事業者 大分市
曲石仏を安置する石窟に崩落の危険があることから、保存修理に向けての基礎調査の解析作業を行い、保存修理の基本設計策定の準備を進める。
- ⑤ 府内城跡基礎調査事業
事業者 大分市
府内城跡の史跡整備や保全に資する基礎情報を得るため、「府内藩記録」などの文献調査、石垣の現状を記録する石垣調査、本丸及び内々堀等の遺跡の発掘調査を進める。また、令和8年度には府内城跡の史跡整備基本計画を策定する。

(3) 各種委員会の開催

- ① 大分市文化財保護審議会
大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の指定、保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。
令和4年12月頃 開催予定
- ② 高崎山管理委員会
国指定天然記念物「高崎山のサル生息地」の適切な保全、その他の高崎山の適切な保存管理について検討することを目的とする。
第1回 令和4年5月27日開催
第2回 令和5年2月頃 開催予定
- ③ 大分元町石仏保存整備委員会
大分元町石仏の塩類風化への対策と手法の

検討を行う。

令和4年12月頃開催予定

④ 史跡大友氏遺跡整備検討委員会

国指定史跡である大友氏遺跡を大友氏遺跡歴史公園として適切に整備し、効果的な活用方法を検討する。

令和4年11月頃 開催予定

⑤ 大友氏館跡建造物等復元整備検討委員会

大友氏館跡において発掘調査で確認された建造物等の復元内容について検討する。

第1回 令和4年6月9日開催

第2回 令和4年9月頃 開催予定

第3回 令和4年11月頃 開催予定

第4回 令和5年1月頃 開催予定

⑥ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

令和4年5月25日開催

⑦ 大分市伝統芸能伝承師認定委員会

大分市無形民俗文化財に指定された伝統芸能の伝承活動に従事する者のうち、高度の伝統的技術・技法を保持する指導者を大分市伝統芸能伝承師として認定することにより、伝統芸能の伝承者育成及び伝承団体や地域の活性化に資することを目的とする。

令和5年1月頃 開催予定

(4) 普及・愛護の啓発活動

① 大友氏遺跡情報発信事業

ア FUNAIジュニア検定

郷土に対する理解と愛着を深めるため、小中学生を対象に歴史検定を実施し、合格者は表彰する。また、合格者のうち希望者を大友氏遺跡等のジュニアガイドとして養成する。

イ 大友宗麟副読本

市内の小学6年生に配布し、授業及びFUNAIジュニア検定に活用する。

併せて、副読本をさらに詳しく説明した冊子「大友宗麟と府内のまち」を小学6年生に配布し、より詳しく学んでもらう。

ウ 南蛮B V N G O交流館

大友氏遺跡の案内や最新情報の発信を効果的に行うため、平成30年9月30日に開館した。大友氏遺跡や大友宗麟の功績について、展示や映像等により紹介するとともに、大友氏遺跡を中心とした歴史・文化の情報発信拠点として、効果的な活用を図る。

② DXによる地域文化資源の継承及び活用事業
市内に所在する有形無形の文化財・史跡・伝統芸能・貴重図書・まちなみ・景観などの文化資源をデジタル化し、デジタルアーカイブとしてweb上で保存・公開することにより、文化資源の次世代への継承と、観光・地域活性化・教育などの分野への活用推進を図る。令和4年度は、令和5年度の運用開始に向けて、「大分市文化資源デジタルアーカイブ」のシステム構築を実施する。

③ FUNAI文化遺産整備基金事業

府内地域の文化遺産の保存と整備、歴史を活かしたまちづくりの実現のために基金を創設し、事業周知及び機運醸成を図り、文化遺産の整備を推進する。

令和4年5月より寄附金募集開始

④ 文化財防火デー

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

実施予定日 令和5年1月下旬頃

予定箇所 府内城跡

2 令和3年度指定文化財

(1) 大分市指定文化財

指定日 令和3年12月30日

① 「中ノ原古墳」(史跡)

古墳時代



「中ノ原古墳全景」



「同古墳の石室」

3 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館	所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1						
	電 話	097-521-4893							
	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12月28日～1月4日）							
	概 要	<p>鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。</p> <p>令和3年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>大 人</td> <td>4,064人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>414人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,478人</td> </tr> </table>			大 人	4,064人	小 人	414人	合 計
大 人	4,064人								
小 人	414人								
合 計	4,478人								

施設名	池見家住宅	所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内						
	電 話	なし（問合せは文化財課へ）							
	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12月28日～1月3日）							
	概 要	<p>江戸時代、原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。</p> <p>平成3年佐野植物公園内に移築復元。</p> <p>令和3年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>大 人</td> <td>4,487人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>2,201人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,688人</td> </tr> </table>			大 人	4,487人	小 人	2,201人	合 計
大 人	4,487人								
小 人	2,201人								
合 計	6,688人								

施設名	海部古墳資料館	所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1						
	電 話	097-524-2300	F A X	097-524-2301					
	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12月28日～1月4日）							
	概 要	<p>国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。</p> <p>平成12年4月開館。</p> <p>令和3年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>団 体</td> <td>1,312人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>11,648人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>12,960人</td> </tr> </table>			団 体	1,312人	個 人	11,648人	合 計
団 体	1,312人								
個 人	11,648人								
合 計	12,960人								

施設名	南蛮BVNGO交流館	所在地	〒870-0025 大分市顕徳町3丁目2番45号							
	電 話	097-578-9191	F A X	097-578-9191						
	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土・日曜日の場合開館） 年末年始（12月28日～1月4日）								
	概 要	<p>国指定史跡「大友氏遺跡」の案内や最新情報の発信を効果的に行うため、大友氏館跡内に設置した仮ガイダンス施設。4つのゾーンがあり、工夫を凝らした展示や迫力ある映像等により大友氏遺跡や大友宗麟の功績について紹介するとともに、戦国時代の茶室をイメージした立体展示や当時をイメージした衣装体験が行える。</p> <p>令和3年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>大 人</td> <td>12,089人</td> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td>2,474人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>14,563人</td> </tr> </table>				大 人	12,089人	子ども	2,474人	合 計
大 人	12,089人									
子ども	2,474人									
合 計	14,563人									

施設名	帆足本家酒造蔵	所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4381番地の1							
	電 話	097-597-4649	F A X	097-597-4649						
	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12月28日～1月4日）								
	概 要	<p>江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており、江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。（大分市指定文化財）</p> <p>令和3年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>団 体</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>1,664人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,763人</td> </tr> </table>				団 体	99人	個 人	1,664人	合 計
団 体	99人									
個 人	1,664人									
合 計	1,763人									

4 大分市歴史資料館

所在地 大分市大字国分960番地の1
 電話 549-0880
 FAX 549-5766



(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適應した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

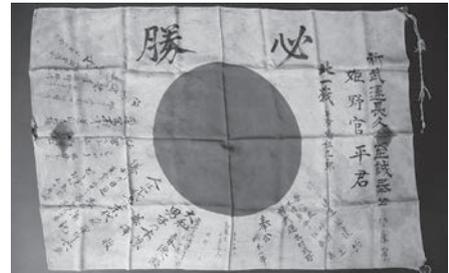
昭和62年4月 開館
 敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡
 延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館藏品等を公開している。

- ① 1階ホール
 豊後国分寺七重塔復元模型（1／10）、市内の石仏案内。
- ② 常設展示室
 第1展示室 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。
 第2展示室 大友宗麟と中世、近世の府内。
 民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

- ③ テーマ展示室
 常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。
- ④ 子ども歴史学習コーナー
 子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置しているが、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉鎖している。



日の丸寄せ書き

- ⑤ 豊後国分寺跡の散策
 七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を追体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企画展（令和4年度）

- ① 第40回特別展「大分の人形浄瑠璃」
 会期 10月15日（土）～11月20日（日）
 （開館日数：33日）
 内容 大分市木佐上地区の人形芝居が、厄除けの人形神事から人形浄瑠璃の形へと変化した歴史を、子どもから大人まで分かりやすく楽しめる展示で紹介する。
- ② テーマ展示（令和4年度）
 第1回「松平殿様物語」
 会期 4月1日（金）～5月8日（日）
 内容 大分市にゆかりの二人の松平のお殿様と、江戸時代を代表する狩野探幽や岩佐又兵衛という二人の絵師が織りなす歴史物語を紹介する。
 第2回「戦争の記憶」
 会期 7月9日（土）～9月5日（月）
 内容 市報などで募集した市民の皆さんより寄贈を受けた戦争資料を通じて、戦中における大分市民の暮らしや記憶について紹介する。
 第3回「鎧兜の歴史と造形」
 会期 3月4日（土）～令和5年5月7日（日）
 内容 当館が保管する鎧や兜などを中心に展示し、武具の造形とその美しさを堪能いただく。

(5) 各種講座（令和4年度）

講座名	期 間（開催日時）	定員	内 容	備考
ふるさとの 歴史再発見・考古のコース	4月～6月 計5回	30名	つながる大分の交流史	有料
ふるさとの 歴史再発見・歴史講演会	8月 計1回	30名	徳川家康に仕えた豊後の駄原鋳物師	有料
ふるさとの 歴史再発見・民俗・文化史のコース	10月～12月 計4回	30名	大分と食	有料
ふるさとの 歴史再発見・古文書のコース	1月～3月 計5回	30名	『府内藩記録』から学ぶ大分の歴史	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～と 午後2時～の2回	各30名	管玉丸玉作り／土笛作り／勾玉作り／粘土 埴輪作り／和風作り／土偶作り／土の鈴作 り／かご編み／土面作り／折り紙雛作り など	有料
			火起こし・明るさ体験	無料
夏休みジュニア歴史探検 （小4～中学生）	8月4日（木） 午前9時30分～午後3時30分	30名	小中学生を対象に、史跡をめぐる歴史探検 などの活動を実施する	有料
歴史教育研修 （小中学校教職員対象）	10月18日（火）、25日（火）、 午後5時30分～午後7時 7月29日（金） 午前9時～12時	応募	館内見学／体験活動実践講習 講義（市内指定文化財） 現地学習など	無料
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各30名	展示品を解説し、会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料

(6) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第1月曜日は開館し、
翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12月28日～1月4日）

観覧料 大 人 210円（団体150円）
高 校 生 100円（団体50円）
中学生以下 無料

※団体は20名以上

※特別展開催中は別料金になることが
ある

講座室 第1講座室 1時間 160円
第2講座室 1時間 100円

※一室として利用することも可

※冷暖房を使用する場合は4割増しと
する

交通機関

J R久大本線 豊後国分駅下車
徒歩2分

(7) 利用状況

① 利用者数

年 度	入 館 者		講座室等利用者		合 計
	大 人	小中高生	大 人	小中高生	
平29	11,345	11,518	9,580	13,979	46,422
平30	9,626	10,548	9,727	13,445	43,346
令元	9,798	9,268	10,837	14,530	44,433
令2	5,495	5,101	3,731	5,409	19,736
令3	8,801	4,627	10,006	5,419	28,853

② 利用状況（令和3年度）

区 分	観 覧 者		講座室利用者		移動 講座	合計
	個 人	団 体	一 般	講座・体験		
大 人	7,946	855	8,692	1,088	226	18,807
中高生	201	43	634	4,021	764	10,046
小学生	1,149	3,234				
合 計	9,296	4,132	9,326	5,109	990	28,853

③ 各種講座参加者数（令和3年度）

講 座 名	延回数	参加者数
ふるさとの 歴史再発見	考古のコース	2回 79人
	歴史のコース	中止 -
	民俗・文化史のコース	4回 88人
	古文書のコース	中止 -
ふれあい歴史体験講座	10回	376人
勾玉作り教室	1回	36人
ジュニア歴史探検	1回	17人
展示解説講座	3回	40人
合 計	21回	754人

④ 企画展入館者数（令和3年度）

名 称	期 間	入館者数
テーマ展示Ⅰ 『津々浦々～諸領入り交じる大人気の港町』	4月24日（土）～6月27日（日） （開館日数 55日間）	1,295人
テーマ展示Ⅱ 『むかしなつかし大分の鉄道』	7月17日（土）～10月17日（日） （開館日数 85日間）	5,298人
特 別 展 『源氏物語と大友吉統』	11月6日（土）～12月19日（日） （開館日数 37日間）	3,662人
テーマ展示Ⅲ 『松平殿様物語』	3月5日（土）～3月31日（木） （開館日数 23日間）	567人

(8) 調査研究（令和3年度）

- ① 令和3年度（第40回）特別展調査
令和3年度の特別展「源氏物語と大友吉統」の予備調査を浄土寺などで行った。
- ② 令和4年度（第41回）特別展調査
令和4年度の特別展「大分の人形浄瑠璃」の予備調査を徳島城博物館、徳島県立阿波十郎兵衛屋敷、淡路人形浄瑠璃資料館にて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため次年度へ延期となった。
- ③ 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査
資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(9) 資料収集（令和3年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。令和3年度の主な収集資料は以下のとおりである。

- ① 購入資料
 - ・市指定有形文化財「合澤家所蔵文書」 24点
- ② 寄贈資料
 - ・軍隊手帳や軍服など戦争関係資料 8件
 - ・際鉋など民俗資料 4件
 - ・古文書など歴史資料 5件

(10) 刊行物（令和3年度）

- ① 資料館ニュース NO.126～128
- ② 令和4年度 大分市歴史資料館総合案内